

<<隻眼獣ミツヨシ 1>>

图书基本信息

书名：<<隻眼獣ミツヨシ 1>>

13位ISBN编号：9784840223423

10位ISBN编号：4840223424

出版时间：2003-03

出版时间：メディアワークス

作者：上山徹郎

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问：<http://www.tushu007.com>

## &lt;&lt;隻眼獣ミツヨシ 1&gt;&gt;

## 内容概要

江土城の若君にして次期将軍、祠千代は水練のため城を抜け出した際に謎の女剣士ミツヨシに出会う。

ミツヨシは祠千代に水泳を教えている最中、ミツヨシの家来にあたる戦術暗鬼豹牙の戦闘に巻き込まれる。

相手は真田虫幽士、箕獣象と名乗る妖怪だった。

虫幽士とは三年前、江土城に火を放ち若い若君たちの命を奪った妖怪であり、ミツヨシが探し続けていた宿敵であった。

隻眼を開いたミツヨシは圧倒的な武力で獣象を撃破、祠千代は江土城へ無事に帰還する。

祠千代の証言で江土城はミツヨシの噂で持ちきりとなるが、妹の柳生朱膳胸冬は関心を持つとしない。

かつて柳生心陰流御指南役を務めていたミツヨシこと柳生柔兵衛密蔵は三年前の大火が元で心陰流を破門され、既に縁を切ったというのだ。

しかし逸刀流師範、小野慈狼右衛門唯常に長姉密蔵と次姉僚矩がいなくなったおかげで胸冬は心陰流御指南役になれたのだと挑発される。

一方胸冬らの父、柳生但縞守棟矩は獣象の死骸を将軍らに報告し、目前に迫った「御奉納の儀」を順延するよう進言するが、妖怪の存在を信じない老中らに却下される。

密蔵は密かに江土城へ侵入、父と妹に再会するが職務へ復帰することは拒み、虫幽士を探しに行く。

。

祠千代は再び城を抜け出し、密蔵に弟子入りを志願するが拒まれる。

しかし祠千代の純な気持ちを感じた密蔵は、祠千代にひと時の自由を満喫させる。

どうして水練に励むのか尋ねる密蔵に、祠千代は船乗りになりたい、海の向こうの遠い世界を観てみたいという夢を語る。

祠千代と別れた密蔵は虫幽士の一人、由利咬顎助に遭遇する。

隻眼を開いて凶暴化した密蔵は秘剣焼鍼を以って咬顎助を惨殺、虫幽士の正体について知る。

虫幽士は真田の残党ではなく体内に虫を宿した妖怪であり、御奉納の儀に合わせて江土へ向かっているというのだ。

血塗れになった密蔵の元へ、豹牙と同じく戦術暗鬼の隼に連れられた祠千代がやって来るが「俺みたいになるな」と言い残し、密蔵は去る。

<<隻眼獣ミツヨシ 1>>

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:<http://www.tushu007.com>